

# ほたるの里だより

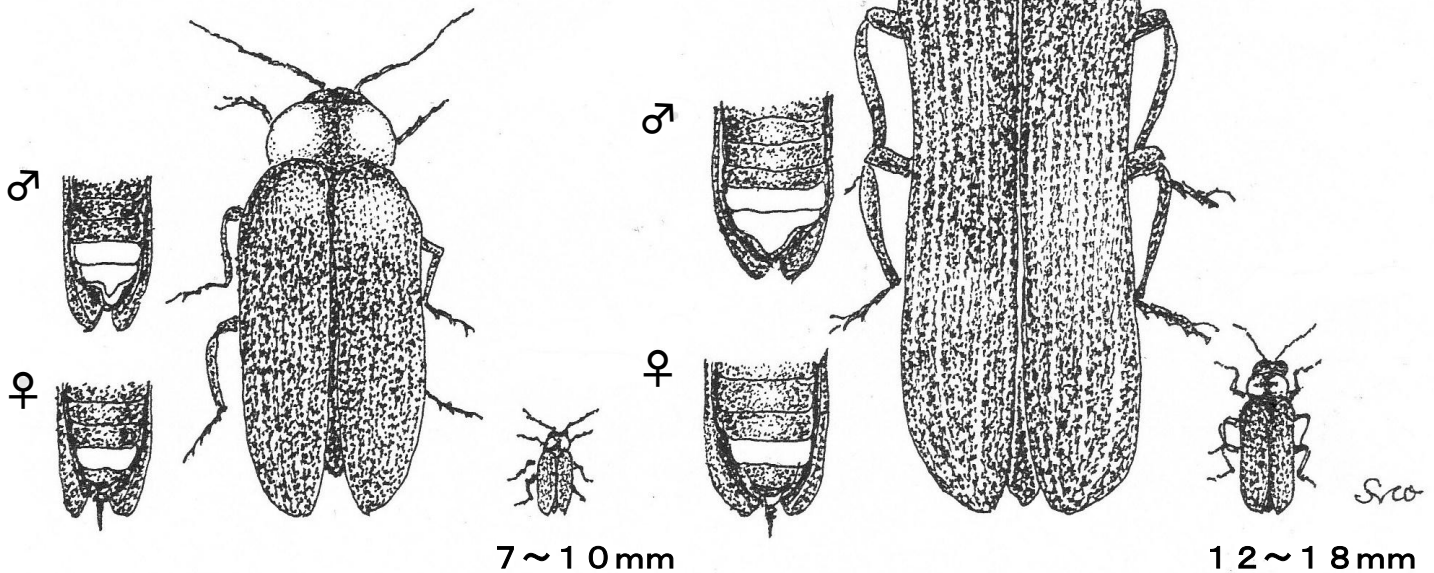


八千代市ほたるの里づくり実行委員会

第26号 2009年7月

## 知っている？ハイケボタルとゲンジボタル

- ★ホタルは甲虫の仲間です！  
カブトムシ、クワガタと同じ仲間！  
違いは、光ること(腹部に発光器をもつ)
- ★水辺のホタルは、世界的にも珍しい！
- ★卵から成虫まで、全て光る！



ハイケボタル

ゲンジボタル

飛ぶころ	: 6月末~8月
すんでいる所	: 田んぼ、しっ地
(八千代市内では、ハイケボタルが飛ぶところが 少なくなりました)	
光るかんかく	: 2秒くらい
体の長さ	: 7~10mm
産卵数	: 50~100個
卵の直径	: 0.6mm

飛ぶころ	: 5月末から6月
(ほたるの里では、最近はいません)	
すんでいる所	: 川、水路
光るかんかく	: 4秒くらい(関東地方)
体の長さ	: 12~18mm
産卵数	: 500~1000個
卵の直径	: 0.5mm

★ホタルがすめる環境を保全しましょう！★

文：くわはた イラスト：もり

# ほたるの里 ハイケボタルの一生

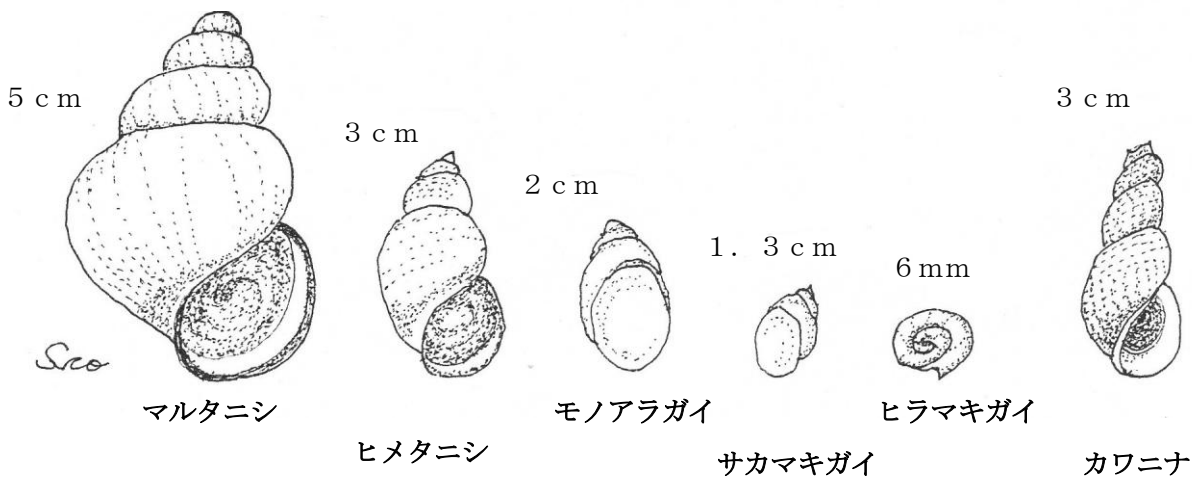


- ★ 幼虫は、5~6回脱皮(だっぴ)して、雨の夜に光りながら、上陸してサナギになります
- ★ ホタルの敵は、ザリガニ、クモです。

## ★ 光のひみつ ★

- ★ なかま、メスとオスの出会いのコミュニケーションとして光ります。
- ★ ホタルの光は、「冷光」といわれ、熱くありません。
- ★ 人の心を癒(いや)す、効果があります。

## ★ ホタルの幼虫のえさは? ★



- ★ 頭を貝の殻(から)の中に入れて、消化液で溶かした貝の肉を吸います。
- ★ 小さな幼虫は小さな貝をたべます。だから、貝は大きい貝から小さい貝まで必要です。
- ★ ゲンジボタルはカワニナを良く食べます。

## 各地からのホタルだより

NPO ホタル野 理事長 前川 利夫

柏市との市境の流山市側に、かつてホタルが生息していたという調整池があります。ほんの10数年前までは、カワセミがダイブして小魚を捕え、タヌキやウサギが現れ、シラコバトが生息していたところでした。この調整池が土砂で埋まり、ヨシとガマの原に変貌してしまいました。ここを元のような池にしてホタルを取り戻そうと考えたのがNPOホタル野の前身です。

現在、流山市内には6～7か所のヘイケボタルの自然生息地があります。私たちはこのホタルを保護し、消失した地点のホタルを取り戻し、自然環境を回復させたいと考えています。その拠点としているのが市内最大の水田地帯である新川耕地の一角にあるホタル野の田んぼです。私たちはここに2反半の田んぼを借りてホタルの<sup>すみか</sup>住処づくりを始めました。2反で無農薬の米作りを行い、半反を田んぼビオトープとしています。この田んぼ周辺で飛んでいたヘイケボタルを絶やさないために、成虫を採取し、産卵、ふ化させた幼虫を春に放流しています。今年は5月5日に326名の参加によって1,500匹の幼虫を放流しました。幼虫を飼育しているのは会員と「子育てボランティア」のみなさんです。小学校や市民に呼びかけて参加した

方々で、昨年は69組が参加し、約850匹の幼虫を育ててくれました。この制度は、子どもたちが「光る虫の不思議」に触れ自然に興味を抱く絶好のきっかけになります。大人たちには、まだホタルが生息している驚きとホタルが絶滅しそうな現実を知らせることができます。

そして、今年から“生きものいっぱいの農法”といわれる不耕起・冬期湛水農法にチャレンジしています。農法の提唱者である岩澤信夫さんの講演会を開き、田んぼ担当者が自然耕塾に通い、いよいよ1年目がスタートしました。このあと田んぼがどのように成長していくのか成り行きを楽しみにしているところです。



ヘイケボタルの放流模様

### 千葉県ホタル観賞スポット

- 大町自然観察園 7月25日～8月9日 (市川市大町284 ☎047-338-1960)
- 泉谷公園 5月末～6月7日 (千葉市緑区おゆみ野中央6-11-1 ☎043-291-5550)
- 源氏ぼたるの里 5月23日～30日 (いすみ市山田4、5、6区地先 ☎0470-62-1243)

- ※期間については事前にご確認の上お出掛け下さい。
- ロマンの森共和国 5月30日～7月5日 (君津市豊英659-1 ☎0439-38-2211)
- 清和県民の森 6月6日～7月5日 (君津市豊英660 ☎0439-38-2222)
- 内浦山県民の森 6月20日～7月5日 (鴨川市内浦3228 ☎04-7095-3185)

## ほたるの里見学会のご案内



夏休みに親子一緒に、市川市大町にある「市川市大町公園」と北方(ぼっけ)にある調整池をバスで見に行きます。

日時：8月18日(火)

午前9時00分から午後5時まで ※雨天決行

集合場所：八千代市役所玄関前(午前8時45分集合)

対象：ホタルメイトもしくはメイト希望者

参加費：500円(※保険代等。ただし、ホタル

メイト未加入の方はメイト登録料として+500円)  
応募締め切り：8月10日(月) 必着  
募集人数：30名  
持ち物：帽子、水筒、弁当、動きやすい服装、雨具  
※ バスの都合上、先着順とさせていただきます。  
応募：参加希望の方は事務局へ電話、またはFAXでお申し込みください。FAXでお申し込みの際は、お名前、ご住所、ご連絡先、参加人数をご記入ください。



**◎ ナイトウォッチング（ホタルウィーク）**

ほたるの里の夜の観察会を行います。

日時：6月27日（土）～7月5日（日）

時間：午後7時30分～9時

申し込み：当日、直接ほたるの里へ

注意：ご来場の際は懐中電灯を持参の上、動きやすい服装で。6月下旬からヘイケボタルが飛翔する予定です。期間中は、現地で実行委員会がホタルについての説明をいたします。雨の日はいたしません。また里内はいつでも見学自由ですが、ホタルは取らないで下さい。なお、路肩に車を駐車しないでください。

**■ ザリガニ釣り大会**

ほたるの里でザリガニ釣りを行います。お菓子のプレゼントもあります！ 家族でご参加ください。

日時：8月29日（土）午前9時から11時ごろ

集合場所：ほたるの里

持ち物：釣竿、エサ、バケツなど

注意：暑いので帽子や飲み物など、各自で暑さ対策をして下さい。

**★ 里の環境整備**

ほたるの里で草刈りなど、生きものが棲みやすい環境にするよう、草刈りやザリガニ釣りなどの整備を行います。

日時：7月25日（土）及び8月29日（土）

午前9時から11時ごろ

9月26日（土）

午前10時から12時ごろ

集合場所：ほたるの里

注意：夏場は帽子や飲み物など、各自で暑さ対策をして下さい。

**八千代市昆虫展開催！**

八千代市郷土博物館（村上）で、八千代市環境保全課主催の昆虫展を開催いたします。カブトムシやメダカなどの展示や体験コーナーなどを予定しています。ぜひご来場ください。

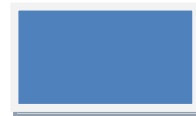
期間：7月29日（水）～8月6日（木）

場所：八千代市郷土博物館（月曜休館）

八千代村上1170-2 ※イズミヤより徒歩1分

**ほたるの里作品展開催中！**

現在、下記の場所で作品展を開催しています。市民の皆さまからお預かりした、ほたるの里やホタルについての絵画・写真等を展示していますので、ぜひご来場ください。



期間：～7月2日（木）午前まで

場所：イオン緑が丘店ローズ広場

**千葉市中央博物館イベント紹介**

平成21年度企画展

生物多様性1：生命のにぎわいとつながり

「虫、魚、鳥・・・草、木・・・人」

日時：7月4日（土）～8月31日（月）

場所：千葉県立中央博物館

主催：千葉県立中央博物館・千葉県生物多様性センター

**ホタルメイトになりませんか？**

年会費	個人	500円
	市民団体	2,000円
	事業所	2,000円

ホタルメイトで会費未納の方は、市環境保全課窓口、イベントまたは里整備時に受け付けているほか、お近くの郵便局でも郵便振替で納入していただくことができます。

**郵便局でお振込の場合**

振替手数料 ATM：80円

窓口：120円

払込先：八千代市ほたるの里づくり実行委員会

口座番号：00150-7-670156

**〔ほたるの里の連絡先〕**

〒276-8501 八千代市大和田新田312-5

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局 八千代市役所環境保全課 内

Tel 047-483-1151 Fax 047-484-8824 E-mail kankyuu2@city.yachiyo.chiba.jp

**〔編集〕**

広報部会 事務局